

昆中通信

令和3年度 令和3年 5月28日(金)
NO. 2 釧路町立昆布森中学校

教 育 目 標

校訓 拓く (英知・創造・愛郷)
自主性に富み生き生きと生活する人間

- ☆ 学力を身につけた生徒
- ☆ 意志の強固な生徒
- ☆ 体力の充実した生徒
- ☆ 思いやりのある生徒



情報端末の利活用に向けて

校長 濱田 有子

校門の桜が咲き、ようやく春です。ちょうど1年前は緊急事態宣言が出され、臨時休業になり、多くの行事や大会などが中止・延期という辛い時期でした。学校再開後も学習活動は制約と制限があり苦しい1年でした。今もコロナ禍です。5月15日に北海道に緊急事態宣言が出され、6月20日まで延長されるとの報道もあります。学校では行事や活動等の延期や見直しを検討しています。今後の感染状況によっては、リモート授業も考えなくてはならないです。

そこで『GIGAスクール構想』をご存じでしょうか。学校におけるICTの利活用と一人1台の端末を数年かけて整備していくというものです。コロナ禍によりリモート授業が推進され、一人1台のタブレット端末が昨年度末には整備されました。端末と共に進められているのがデジタル教科書です。文科省は2

024年度からの本格的な導入を目指しています。釧路町でも試行的に各校1教科のデジタル教科書が配布されます。授業の中で少しずつ使っていくことになります。

デジタル教科書の導入には賛否さまざまな意見があります。端末画面の情報で学んだ場合と、紙で学んだ場合とでは、子どもたちの脳の働きや思考に違いがあるのではという議論があります。デジタル教科書や端末に限らず、スマホやゲーム機器などの使用でも言われている子どもたちの脳の発育に与える影響が懸念されています。

2年くらい前には「脳過労」が話題になりました。スマホやゲームなどの長時間使用等で脳が疲労してしまい、疲れがたまり心身に影響を及ぼしているということでした。脳に複雑で大量の情報がく入力>され続けるため、情報の<整理>が間に合わなくなり、必要な情報を正しく<出力>できないということが脳で起こります。「脳過労」になると集中力・作業能力、理解力・判断速度の低下があります。

スマホやゲーム、情報端末の利活用に潜む危険性や影響は大きいです。しかしこれからの時代には必要で重要なアイテムであり、積極的な活用が望まれています。タブレット端末は教科書やノート、鉛筆などと同じように学習するときの道具の一つになっていきます。学校では基本的なICTのスキルを身につけながら学習で活用することで学力向上につながると考えています。そのためにも、学校でもご家庭でも情報端末の使用時間や利用のルールをしっかりと作り、守っていくことが大切です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

6月の行事予定

| 日 | 曜 | 行 事 予 定 |
|----|---|---------------------------------|
| 1 | 火 | 尿検査1次 |
| 2 | 水 | 陶芸① (10:35~12:20) |
| 3 | 木 | 専門委員会 修旅まとめ① |
| 4 | 金 | 校内研修② |
| 5 | 土 | 土曜授業日 幼小中合同避難訓練 |
| 6 | 日 | |
| 7 | 月 | 全校朝会 Q U調査 |
| 8 | 火 | テスト範囲提示 複式授業交流会 (知小) |
| 9 | 水 | 橋本先生来校日 |
| 10 | 木 | 修旅まとめ② 宿研① 専門委員会 |
| 11 | 金 | 少年の主張校内発表会 |
| 12 | 土 | 釧路町少年の主張大会 |
| 13 | 日 | |
| 14 | 月 | 教育相談① ピアノ調律 芸術鑑賞 (ミニオーケストラ) |
| 15 | 火 | 教育相談② |
| 16 | 水 | 教育相談③ 心臓検診1年 |
| 17 | 木 | 教育相談④ 中体連壮行会 修旅まとめ③ 宿研② |
| 18 | 金 | 水泳教室① 橋本先生来校 |
| 19 | 土 | 部活動休止 夏季中体連(卓球) ノーゲームノーテレビデー |
| 20 | 日 | 夏季中体連(卓球) |
| 21 | 月 | 職員会議 |
| 22 | 火 | 総合避難訓練 期末テスト① 尿検査2次 |
| 23 | 水 | 期末テスト② |
| 24 | 木 | 修旅まとめ④⑤ 宿研③ |
| 25 | 金 | 水泳学習② 橋本先生来校 |
| 26 | 土 | 夏季中体連(バドミントン) |
| 27 | 日 | 夏季中体連(バドミントン) |
| 28 | 月 | |
| 29 | 火 | 専門委員会 |
| 30 | 水 | 校内研修③ 橋本先生来校 |

春季バドミントン大会



5月1日(土)第3回釧路地区中学生春季バドミントン大会が釧路町総合体育館で開かれました。今年はコロナウィルスの感染拡大のため中止になりましたが、2年ぶりの開催で釧路・根室管内の約270人が参加し大会が行われました。33組が参加した決勝のダブルスでは1セットを奪

いしましたが接戦の末、惜しくも2-1で小林謙心・坂本葵ペアは準優勝となりました。6月に行われる中体連大会の行方を占う戦いでしたが好発進しました。次回は是非優勝を目指して頑張ってください。

クリーンピカリン大作戦(昆中・昆小)



5月7日(金)昆小と昆中の協働事業であるクリーンピカリン大作戦(地域清掃)を2年ぶりに開催しました。こちらも昨年はコロナ禍の影響で中止しました。今回は従来のやり方とは趣を変え、漁協周辺グループ(低学年・中学年+中学1年)と西伏古海岸線グループ(高学年+中学2年、中学3年)の2チームに分かれて、清掃活動を行いました。先生方も、自分に関わっている学年の生徒に合わせて参加しました。昆小で開会式を行った後、全員が徒歩で漁協へ向かい、漁協では、地域の保護者の方々や漁協の方々が合流してそれぞれのチームごとに漁協周辺と西伏古海岸に分かれて清掃活動を行いました。何人かが燃えるゴミ用の袋と燃えないゴミ用の袋を持つての活動でした。9:20~11:00までの作業時間でしたが、終了時にはゴミ袋の口が結べないほどゴミを集めていた生徒もいたほどでした。自分たちの街をきれいにする心情、大切にしたいものです。

修学旅行・結団式

結団式 出発前日の5月11日に結団式を行い、旅行中の決まり事や注意事項が、生活委員長・学習委員長・保健委員長から確認され、池上先生や同行する市川先生、深谷先生からお話をいただきました。



1日目 朝6:10に集合し、玄関前で出発式を行い、たくさんの先生の見送りの中バスに乗り込みました。7人とも元気に出発しました。千歳サーモンパークで昼食を取り、きのこ王国で休憩を取りました。



初日の楽しみは尻別川で行う「ラフティング」です。川に落ちることが、醍醐味のラフティングですが、同行の校長先生から「楽しかったと言っていました。」と聞いてはいますが、果たしてどうでしたか?

2日目 さて、9:00からいよいよお楽しみみのルスツリゾートです。スリリングな遊具がたくさんあります。事前には、乗り物が怖い生徒もいるように聞いておりましたが、真相はいかに・・・?



絶叫系のものやそれ以外の遊具でも時間いっぱい全員が遊具で楽しみました。夜は天狗山に向かい、小樽に「こういった場所があること」と夜景に感動しました。

3日目 この日は、千歳アウトレットモール・レラからスタートでした。



内部を観覧したのちに各グループが昼食を取った後、「ニャンまげ」や「忍者ショー」で有名な登別伊達時代村に向かいました。



村の中を1時間近く観覧した後に、地獄谷を訪れました。

4日目 最終日は、12:30までの活動でした。



学習活動の中にアイヌに関わる学習を取り入れるため「ウポポイ」を訪れました。釧路の子であれば阿寒湖畔の「イコロ」で馴染みなのですが、スケールが全く違ったようです。アイヌの人々の衣食住の資料を観覧し、文化に触れてきました。「ウポポイ」観覧をもって修学旅行は終了しました。出来るかどうか不安な中、始まった事前学習。

終わりのあいさつで「周囲の人たちや保護者のおかげで修学旅行に行ってきた。」と感謝の弁を述べていました。大変お疲れさまでした。

グラウンド整地終了~地域貢献活動

5月5日、例年行っていた田中組さんをお願いしました。田中組さん、学校環境を整えていただきありがとうございます。



※緊急事態宣言が北海道に発出したため5月30日に予定していた運動会が実施出来なくなりました。新型コロナウイルスへの感染防止するためです。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。なお延期日程ですが、PTA会長にもご相談の上、7月中での実施を考えており、決まり次第ご報告いたします。

◎同様に24日の漁協との協働事業である植樹活動も生徒の安全のため参加は見送り、小中の教頭のみ参加となりました。

